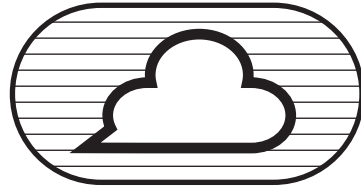


# 需要堅調も生産基盤に懸念

牛

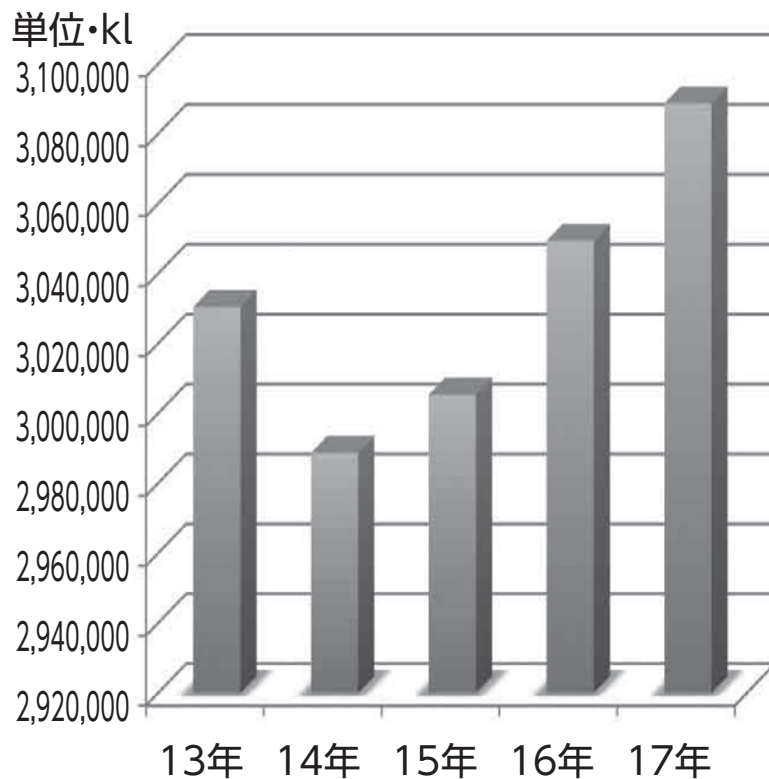
乳



くもり

生産量は16年に続き、17年も前年実績を上回って推移している。生産者、乳業メーカー、行政が一体となった需要喚起策や酪農支援もあり、18年1～8月の牛乳生産量も前年比0・9%増と堅調に推移している。ただ、ヨーグルト、チーズなど生乳の用途拡大が広がり、乳資源に対する需要が年々拡大する一方、酪農家の減少などに伴う生乳生産基盤の弱体化で、将来的な乳資源不足も懸念される。特に、当面、この影響が懸念される状況だ。

## 牛乳生産量 (年ベース)



に昨年9月に発生した北海道胆振東部地震は国内最大の酪農地帯である北海道を直撃しており、当面、この影響が懸念される状況だ。